

## 2021 年度 日本福祉大学 教員免許状更新講習開講一覧

### ◆必修講習（6 時間講習）＋選択必修（6 時間） 幼クラス ※1、2

開催場所：日本福祉大学 美浜キャンパス

開講日程	講座名	主な受講対象者 ※3	定員	受講料	講習の概要・試験方法
8/4（水）  予備日：9/12（日） ※予備日詳細は講習 中止確定後に受講者 へ連絡	必修講習（6 時間）  <b>教育の最新事情（幼）</b>	・ 幼稚園教諭 ・ 特別支援学校教諭 ・ 養護教諭	72 名	12,000 円	<p>■講習概要 幼児領域を中心とした講習です。国の教育政策や世界の教育動向を踏まえたうえで、時代と社会が求める幼稚園のあり方、教師像、教師観や子ども観をもとに、教育的視点と福祉的視点を重ねながら「今を生きる子ども」のとらえ方とアプローチの方法について講じます。</p> <p>■試験方法 筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>
8/5（木）  予備日：9/26（日） ※予備日詳細は講習 中止確定後に受講者 へ連絡	選択必修講習（6 時間）  <b>幼稚園をめぐる近年の変化</b>				<p>■講習概要 幼児領域を中心とした講習です。社会統計データから把握しうる子どもやその家庭、幼稚園を取り巻く情勢や、今日の社会・教育問題をテーマとして取り上げ、幼稚園教諭に求められている、現況・教育課題についての構造的な理解を深めていくことを目指します。</p> <p>■試験方法 筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>

※1：必修のみ、選択必修のみでの申し込みはできません

※2：クラスは、受講者の学校種を限定するものではありません。講座内容の主たる対象年齢を示すものです

※3：必修・選択必修講習は、主な受講対象者以外の免許種の方も受講可能です

## 必修講習詳細（6時間の内訳）

	各時限のテーマ	文部科学省指定事項	講師
1	教育観・子ども観の省察と教育的倫理の再考	教員としての子ども観。教育観等についての省察 c 子ども観・教育観についての省察 d 教育的愛情、倫理観。遵法精神その他教員に対する社会的要請の強い事柄	松山 有美 （教育・心理学部 准教授）
2	日本の保育・幼児教育政策の動向と課題 －国際的な比較を手掛かりに－	国の教育政策や世界の教育の動向 a 国の教育政策 b 世界の教育の動向	亀谷 和史 （教育・心理学部 教授）
3	小学校低学年児の学校適応 －子供の躓きを考える－	子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 e 子どもの発達に関する、脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容 f 特別支援教育に関する新たな課題（LD、ADHD等）	中嶋 理香 （教育・心理学部 教授）
4	子どもの発達を保障する保育実践 －発達プロセスからのアプローチ－	子どもの生活の変化を踏まえた課題 k その他の課題 l カウンセリングマインドの必要性	工藤 英美 （教育・心理学部 准教授）

## 選択必修講習詳細（6時間の内訳）

	各時限のテーマ	文部科学省指定事項	講師
1	子ども家庭福祉の制度と実践の課題	学校を巡る近年の状況の変化	渡辺 顕一郎 （教育・心理学部 教授）
2	家庭をとりまく社会変動と幼稚園・保育所による子育て支援	学校を巡る近年の状況の変化	東内 瑠里子 （教育・心理学部 准教授）

◆必修講習（6時間講習）＋選択必修（6時間） 小中高クラス ※1、2

開催場所：日本福祉大学 美浜キャンパス

開講日程	講座名	主な受講対象者 ※3	定員	受講料	講習の概要・試験方法
8/4（水） 予備日：9/12（日） ※予備日詳細は講習 中止確定後に受講者 へ連絡	必修講習（6時間）  教育の最新事情（小中高）	・小学校教諭 ・中学校教諭 ・高等学校教諭 ・特別支援学校教諭	72名	12,000円	<p>■講習概要</p> <p>小中高などの児童・生徒領域を中心とした講習です。国の教育政策や世界の教育動向を踏まえたうえで、時代と社会が求める学校のあり方、教師像、教師観や子ども観をもとに、教育的視点と福祉的視点を重ねながら「今を生きる子ども」のとらえ方とアプローチの方法について講じます。</p> <p>■試験方法</p> <p>筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>
8/5（木） 予備日：9/26（日） ※予備日詳細は講習 中止確定後に受講者 へ連絡	選択必修講習（6時間）  学校をめぐる近年の変化	・養護教諭 ・栄養教諭			<p>■講習概要</p> <p>小中高などの児童・生徒領域を中心とした講習です。近年の学校をめぐる状況について、家庭・地域との関係性や学校の問題をテーマとして取り上げ、客観的・具体的材料を基に検討することにより、教育課題の構造的な理解を深めていくことを目指します。</p> <p>■試験方法</p> <p>筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>

※1：必修のみ、選択必修のみでの申し込みはできません

※2：クラスは、受講者の学校種を限定するものではありません。講座内容の主たる対象年齢を示すものです

※3：必修・選択必修講習は、主な受講対象者以外の免許種の方も受講可能です

## 必修講習詳細（6時間の内訳）

	各時限のテーマ	文部科学省指定事項	講師
1	国際的視野から見た日本の「教育を受ける権利」の位相	国の教育政策や世界の教育の動向 a 国の教育政策 b 世界の教育の動向	三宅 裕一郎 (教育・心理学部 教授)
2	小学校低学年児の学校適応 —子供の躓きを考える—	子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 e 子どもの発達に関する、脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容 f 特別支援教育に関する新たな課題（LD、ADHD等）	中嶋 理香 (教育・心理学部 教授)
3	スマホ世代の子どもたちの人間観 —その現状と課題—	教員としての子ども観、教育観等についての省察 c 子ども観、教育観等についての省察 d 教育的愛情、倫理観、遵法精神その他教員に対する社会的要請の強い事柄	赤石 憲昭 (教育・心理学部 准教授)
4	子どもの多様性から出発する学級集団づくり	子どもの生活の変化を踏まえた課題 g 居場所づくりを意識した集団形成 h 多様化に応じた学級づくりと学級担任の役割 l カウンセリングマインドの必要性	藤井 啓之 (経済学部 教授)

## 選択必修講習詳細（6時間の内訳）

	各時限のテーマ	文部科学省指定事項	講師
1	いじめをめぐる学校での組織的な対応と家庭支援	学校を巡る近年の状況の変化	鈴木 庸裕 (教育・心理学部 教授)
2	これからの学校で求められている、教師と子どもとの関係性とは	学校を巡る近年の状況の変化	澤田 好江 (教育・心理学部 教授)

## ◆選択講習（6時間）

開催場所：日本福祉大学 美浜キャンパス

開講日程	講座名	定員	受講料	主な受講対象者	講習の概要・試験方法	担当講師
8/6（金）	障害のある子どもの 体育・運動指導 —障害のある子もない子も主 役になれる授業を 目指して—	60名	6,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教諭</li> <li>・中学校教諭</li> <li>・高等学校教諭</li> <li>・特別支援学校教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul> <p>【認定対象職種】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul>	<p>■講習概要</p> <p>体育の授業において、障害のある児童・生徒に対してどのような配慮をすればよいのかについて学びます。具体的には障害児の体育指導における基本的な考え方、障害の理解、ルールや道具や技術面への配慮の仕方、インクルーシブ体育の実践方法について、及びパラリンピックの歴史と競技の特徴についても講義や実習（グループワークを含む）を通じて学んでいきます。</p> <p>■試験方法</p> <p>筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>	<p>藤田 紀昭 （スポーツ科学部 教授）</p> <p>大宮 ともこ （スポーツ科学部 准教授）</p> <p>安藤 佳代子 （スポーツ科学部 准教授）</p>

## ◆選択講習（6時間）

開催場所：日本福祉大学 美浜キャンパス

開講日程	講座名	定員	受講料	主な受講対象者	講習の概要	担当講師
8/18（水）	アタッチメントからみる 幼児・児童の発達	72名	6,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教諭</li> <li>・小学校教諭</li> <li>・特別支援学校教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul> <b>【認定対象職種】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul>	<b>■講習概要</b> アタッチメント（愛着）の基本を理解するとともに、アタッチメントからみた子どもの発達について紹介します。対象は幼児期から児童期前半（小学校前半の発達段階）の子どもです。保育や学校現場の先生がたが、アタッチメントに課題を抱えた子どもたちをどのように理解し支援できるか、また保育や学校現場で大切にしたいことについても考えていきたいと思います。	瀬地山 葉矢 (教育・心理学部 准教授)
8/18（水）	特別支援教育の理解と 教育実践のあり方	72名	6,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な支援を必要とする児童・生徒へ関わる教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul> <b>【認定対象職種】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul>	<b>■講習概要</b> 前半は、分離・別学の特殊教育から多様な困難・ニーズをもつ子どもの学習や発達を保障する特別支援教育・特別ニーズ教育への転換の概要とその教育について理解を深めます。後半は、特別支援教育・特別ニーズ教育の理念や制度の枠組みに中で、障害等の困難をもつ子どもの教育実践の方向性を捉え、子どもの要求や願いをくみ取り、教師と子どもが協働して取り組む教育実践の在り方について検討します。本講座は、特別な支援を必要とする子どもたちと関わる先生方の受講を推奨します。	大宮 ともこ (スポーツ科学部 准教授) 石井 智也 (東海学院大学 人間関係学部 講師)

## ◆選択講習（6時間）

開催場所：日本福祉大学 美浜キャンパス

開講日程	講座名	定員	受講料	主な受講対象者	講習の概要	担当講師
8/19（木）	子どもを取り巻く貧困問題と教育の課題	72名	6,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul> <p>【認定対象職種】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul>	<p>■講習概要</p> <p>近年、貧困・格差の拡大が大きな社会問題になっています。とりわけ、貧困な家庭に育った子どもたちの将来に貧困が再生産されたり、貧困な家庭で児童虐待のリスクが高まったりするなど、貧困問題のしわ寄せが子どもたちに及んでいることは深刻な問題です。本講習では、保育や児童家庭福祉のさまざまな切り口から「子どもの貧困」を学び、教育現場での課題を考える材料を提供します。</p> <p>■試験方法</p> <p>筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>	<p>渡邊 忍 （社会福祉学部 教授）</p> <p>中村 強士 （社会福祉学部 准教授）</p>
8/19（木）	地域研究の素材としての知多半島の近代生活史	72名	6,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教諭</li> <li>・中学校教諭（社会）</li> <li>・高等学校教諭（地理歴史・公民）</li> </ul> <p>【認定対象職種】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> </ul>	<p>■講習概要</p> <p>近代に入り、日本の社会が急激に西洋化するなかで、新しい発想でのものづくりが行われ、鉄道・道路などの整備によって観光の魅力も発見されました。電力・水道の普及などによって人々の生活も大きく変わりました。知多半島の近代のくらしを通して考えることにより、地域を活かした授業を展開する素材を提供します。</p> <p>■試験方法</p> <p>筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>	<p>曲田 浩和 （経済学部 教授）</p> <p>高部 淑子 （日本福祉大学 知多半島総合研究所研究員）</p>

## ◆選択講習（6時間）

開催場所：日本福祉大学 美浜キャンパス

開講日程	講座名	定員	受講料	主な受講対象者	講習の概要	担当講師
8/20（金）	思春期に生じる心の問題へのアプローチ	72名	6,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教諭</li> <li>・中学校教諭</li> <li>・高等学校教諭</li> <li>・特別支援学校教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul> <p>【認定対象職種】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> <li>・養護教諭</li> </ul>	<p>■講習概要</p> <p>思春期、青年期の発達の諸相とその時期に生じやすい「心の問題」や精神疾患をめぐる、学校でできるカウンセリングマインドに基づいた対応のあり方などについて解説します。なかでもいじめや不登校、摂食障害やパーソナリティ障害などに重点をおくとともに、薬物依存に陥る心理や非行と虐待の関係などについて理解を深め、対応について考えていきます。また思春期・青年期の若者の心をどう理解したらよいのか、心理査定の方法についても紹介したいと思います。</p> <p>■試験方法</p> <p>筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>	早川 すみ江 (教育・心理学部 准教授)
8/20（金）	中・高等学校における基礎的な英語発信力を育む指導法	30名	6,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中・高等学校の英語科教諭</li> </ul> <p>【認定対象職種】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭</li> </ul>	<p>■講習概要</p> <p>新学習指導要領の趣旨を踏まえ、英語による基礎的なコミュニケーション能力を養う指導法の理論を学びます。その上で、授業に取り入れやすい言語活動を体験・実践し、英語発信力を育む授業の在り方について考察します。</p> <p>■試験方法</p> <p>実技考査</p>	米津 明彦 (国際福祉開発学部 教授)



## ◆選択講習（6時間）

開催場所：日本福祉大学 美浜キャンパス

開講日程	講座名	定員	受講料	主な受講対象者	講習の概要	担当講師
8/23（月）	学校における福祉的課題 ～すべての子どもの権利が守られる学校づくり～	72名	6,000円	・教諭 ・養護教諭  【認定対象職種】 ・教諭 ・養護教諭	<p>■講習概要</p> <p>近年、いじめや不登校を含む教育福祉的な課題や、児童生徒があらゆる人（々）のしあわせを願い、実現することをめざす福祉教育実践に関する課題など、学校での教育/福祉的課題への対応が重要であるといわれています。本講習では、福祉教育、教育福祉、スクールソーシャルワークなどの切り口から「学校における福祉（学習）」をキーワードとする諸課題を検討し、教育現場において先述の問題について考える手がかり、心構えについて学んでいきます。</p> <p>■試験方法</p> <p>筆記試験 ※講習資料持ち込み可</p>	野尻 紀恵 (社会福祉学部 教授) 小林 洋司 (社会福祉学部 准教授)
8/23（月）	中・高等学校における 英語活用力を育む指導法	30名	6,000円	・中・高等学校の 英語科教諭  【認定対象職種】 ・教諭	<p>■講習概要</p> <p>次期学習指導要領の趣旨を踏まえ、英語の5技能を総合的に育成するとともに、学習動機を高め、論理的思考力及び課題解決能力を身につける授業の理論を学びます。その上で、role-play、discussion、presentation、debate、PBLなどの実践を通して、効果的な指導法を身につけます。</p> <p>■試験方法</p> <p>実技考査</p>	小倉 美津夫 (全学教育センター 教授)